

## 「海や川が近い町」

「どのようにしたらこの町はよくなるか？」というと、やはりユニバーサルデザインということになると思います。その中身は「円を描く」感じになっていて、島国日本、島国九州を連想させるような、そんな道づくり、町づくりが実現できたなら、まさに素晴らしいことだと思います。

例えば、川土手において今みたくコンクリートできれいに舗装するのではなく、大きな岩や小石がたくさんあって、その隙間にたくさんの魚たちが生息しています。

海岸沿いで言えば、大きな道路があります。それは、車が通行するためではなくて、気軽に立ち寄ることのできるパーキングエリアのような空間になっていて、いろいろな人が、いろいろな時間にその場所に言って、楽しんだり、癒されたりします。

悠々自適のような、何のしがらみもなく生きることは、現代社会では在り得ない状況だと思います。そんな人たちのために、ぜひ、このような町づくりを実現させてほしい。